

令和4年2月24日
中部地方整備局
清水港湾事務所

清水港を核としたカーボンニュートラルの実現に向けて

～ 清水港カーボンニュートラルポート協議会(第2回)の開催 ～

2月28日(月)、清水港カーボンニュートラルポート協議会(第2回)を開催します。本協議会では、清水港においてカーボンニュートラルポート(CNP)を実現するために講ずるべき方策やロードマップ等について、官民一体となって検討を行います。今回の協議会では、第1回に引き続き、関係者間でCNPに関する知見の共有を図り、今後の取組方針等について議論します。

※カーボンニュートラルポートとは

国際物流の結節点・産業拠点となる港湾において、水素・燃料アンモニア等次世代エネルギーの大量・安定・安価な輸入や貯蔵等を可能とする受入環境の整備や、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、集積する臨海部産業との連携等を通じて、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを旨とする。

1. 開催概要

名称 清水港カーボンニュートラルポート協議会(第2回)
日時 令和4年2月28日(月) 14時00分～15時30分
開催方法 Web形式(使用ツール:Zoom)
事務局 中部地方整備局清水港湾事務所、静岡県

2. 主な議題

- ・最近のCNP施策の動向
- ・カーボンニュートラルに関する県内企業のアンケート結果報告
(発表者:一般財団法人 静岡経済研究所)
- ・民間事業者のカーボンニュートラルに向けた取組事例

3. 協議会構成員

清水港周辺で活動する企業、静岡県、静岡市、国土交通省中部地方整備局

4. 取材

- ・協議会は非公開としますが、冒頭挨拶(議事開始前)までWeb傍聴が可能です。
- ・16時30分から、報道関係者向けの事後レクをWeb形式で行います。
- ・協議会の傍聴及び事後レクの参加を希望される場合は、接続先等をメールにてご案内しますので、2月28日13時までに以下メールアドレスへご連絡ください。
静岡県交通基盤部港湾局港湾企画課: kouwan_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

5. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞社、日本海事新聞社、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

6. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所
企画調整課 木全(きまた) 平野(ひらの) Tel 054-352-4148

静岡県 交通基盤部港湾局
港湾企画課 石倉(いしくら) 畠中(はたけなか) Tel 054-221-2614